

マップ(10.6% vs 20.0%、 $p<0.01$ )、AC 広告(21.0% vs 28.3%、 $p=0.01$ )の認知割合が初受検者 MSM に比し、再受検者 MSM で有意に高かった(表 1c)。

#### 神奈川県

神奈川県は第 2 四半期(2012 年 4 月-)よりアンケート調査を開始した。受検件数は第 2 四半期が 1054 件、第 3 四半期が 942 件、第 4 四半期が 1011 件で、全期間の総受検件数 3,007 件のうち陽性判明数は 10 件(0.33%)であった(表 2a)。

第 2、第 3、第 4 四半期それぞれの初回受検者割合は 57.6%、51.4%、49.5%、24 歳以下割合は 18.1%、19.5%、19.4%、MSM 割合は 9.4%、11.0%、11.8%、性風俗利用者割合は 29.4%、28.4%、28.0%、性風俗従事者割合は 2.1%、2.6%、2.8%であった。

また初受検者と再受検者の差異を検討した結果(表 2b 及び 2c)、初受検者 MSM で居住地在神奈川県内の割合が再受検者 MSM に比し高かった(初受検者 MSM 95.6% vs 再受検者 MSM 82.4%、 $p=0.03$ )。一方、一人暮らしをしている割合(24.4% vs 48.8%、 $p=0.01$ )や未婚者の割合(73.3% vs 88.8%、 $p=0.01$ )は再受検者で高かった。(表 2b)

周囲の HIV 感染者の存在について「いる・いると思う」と回答した割合(初受検者 MSM 31.1% vs 再受検者 MSM 51.2%、 $p=0.04$ )、過去 6 ヶ月間に HIV 感染を不安に感じる事が「よくあった・時々あった」と回答した割合(31.1% vs 53.6%、 $p=0.01$ )や自発的検査割合(66.7% vs 96.0%、 $p<0.01$ )はいずれも再受検者 MSM で高かった(表 2c)。

広報資材では、NGO 資材(8.9% vs 28.8%、 $p=0.01$ )、HIV 検査・相談マップ(31.1% vs 53.6%、 $p=0.01$ )の認知割合が初受検者 MSM に比し、再受検者 MSM で有意に高かった(表 2c)。

#### 千葉県

千葉県は第 2 四半期(2012 年 5 月-)よりアンケート調査を開始した。受検件数は第 2 四半期が

398 件、第 3 四半期が 565 件、第 4 全期間が 591 件で総受検件数 1,554 件のうち陽性判明数は 6 件(0.39%)であった(表 3a)。

第 2、第 3、第 4 四半期それぞれの初回受検者割合は 57.9%、52.4%、53.0%、24 歳以下割合は 20.6%、20.6%、20.0%、MSM 割合は 7.2%、7.7%、8.1%、性風俗利用者割合は 27.7%、24.7%、30.6%、性風俗従事者割合は 5.3%、4.8%、5.2%であった。

初受検者と再受検者の差異を検討した結果(表 3b 及び 3c)、初受検者 MSM と再受検者 MSM で社会属性、性行動、広報資材認知等に有意な差は見られなかった。しかし、過去 6 ヶ月間の男性との性行動におけるコンドームが非常用であった割合が再受検者 MSM では 70%を超えており、他地域より高い傾向にあった(表 3b)。また広報資材認知についても、他地域と異なり、総じて初受検者に比し再受検者での認知割合が低い傾向にあった(表 3c)。

#### 2) インターネット横断調査および追跡パネル調査

2012 年度、MSM を対象とした横断調査から追跡可能な回答協力者を募り、性行動、検査行動の動向把握や普及啓発の効果を評価するパネル調査を実施した。方法として、「コミュニティペーパーakta」での紹介記事、および twitter 等ソーシャルネットワークサービスを介して横断調査への参加協力を呼びかけ、次いで、間歇的に実施されるパネル調査に首都圏での啓発活動を連動させ、首都圏の MSM 集団における検査行動、予防行動を評価した。

##### (1) 研究方法

本調査は、インターネットを用いた質問紙調査である。回答協力者のリクルートにあたっては、リクルート場所および方法の違いによる誘導効果を把握するために、固有の QR コードを設定して実施した。調査期間は 2012 年 4 月 6 日から 5 月 21 日までとした。

本調査実施期間に調査紙を掲載したウェブサイトには、2,705 件のアクセスがあり、そのうち 1,250 件の回答を得た(図 20)。リクルート基点別の回答数は、twitter から最も多く 502 件(58.6%)であり、次いでコミュニティセンター akta が発行する「コミュニティペーパーakta」から 211 件(24.6%)であった。なお、この QR コードが掲載されたコミュニティペーパーakta は、調査期間中、コミュニティセンターakta や新宿二丁目でのゲイ向けイベント、また大規模ゲイ向けイベント Shangri-La で配布された。

質問紙は基本属性、検査行動、性行動、性感染症既往歴、HIV に関する対話経験、回答者周囲の HIV 陽性者の有無、予防介入プログラムへの接触状況などの全 42 問とした。

本報告では、複数回この調査に回答している者を除き、首都圏に在住するゲイ・バイセクシュアル男性および MSM を分析対象とした。この条件から、分析対象となる件数は 714 件(有効回答率 57.1%)であった。

加えて、本研究では同時期に他地域で実施される同様の調査において、リクルートした回答協力者の居住地が首都圏であった場合、当該地域である首都圏の予防介入プログラムへの接触状況を把握できるようにシステムを設計した。他地域での調査から得られた首都圏に在住する分析対象者数は 142 件であり、最終的な分析対象となる件数は 855 件であった。

年齢層を 24 歳以下、25-29 歳、30-34 歳、35 歳-39 歳、40 歳以上の 5 グループに分類し、各質問項目をグループ別に分析した。

データの集計および統計処理については IBM SPSS Statistics 19 を用いた。なお、本研究実施計画については、名古屋市立大学看護学部研究倫理委員会によって実施の承認を得た(ID 番号 11027-2)。

## (2) 回答者の属性

24 歳以下は 290 件(32.0%)、25-29 歳は 181 件(21.1%)、30-34 歳は 160 件(18.7%)、35 歳-39

歳は 112 件(13.1%)、40 歳以上は 112 件(13.1%)であった(表 4a)。

## (3) 過去 6 ヶ月間に利用したゲイ向け商業施設等について

利用した施設は、ゲイバーが最も多く 68.7%であり、この傾向は全年齢層に共通していた(表 4a)。そして mixi などの SNS が 60.7%、ゲイ向けアプリが 57.8%であった。また、いずれも利用していないと回答したのは 3.5%であった。

## (4) HIV 抗体検査受検割合

生涯受検割合については、「ある」が 53.1%、「ない」が 46.9%だった(表 4b)。年齢別にみると、「ある」と回答した割合は、24 歳以下は 30.0%、25-29 歳は 55.2%、30-34 歳は 59.4%、35 歳-39 歳は 75.9%、40 歳以上は 77.7%であった。若年層の生涯受検が他の年齢層と比較して、低い傾向にあった。

過去 1 年間に受検経験を有する割合は、28.3%であった。年齢別にみると、24 歳以下は 21.0%、25-29 歳は 33.1%、30-34 歳は 32.5%、35 歳-39 歳は 34.8%、40 歳以上は 26.8%であった。24 歳以下および 40 歳以上では過去 1 年間の受検経験割合が低かった。

## (5) 性行為経験とコンドーム使用行動

生涯で男性同性間のセックスを経験したことのある回答のうち、過去 6 ヶ月間に男性とアナルセックスを経験したとの回答は 75.1%であった(表 4d)。40 歳以上の 62.5%を除けば、いずれの年齢層も 7 割を超えていた。

過去 6 ヶ月間のアナルセックス経験者を対象にコンドーム使用状況をみると、常用が 42.4%、非常用が 57.6%だった(表 4e)。年齢別にみると、25-29 歳の年齢層の常用割合が 36.8%とやや低いが、有意な差は見られなかった。

## (6) HIV 陽性者の身近さ、対話経験

HIV 陽性者が身近にいると思うか、との質問に

対して、「いる」が33.3%と最も多く、「いると思う」が25.4%で、その合計割合は年齢が上がるほど上昇していた(表4b)。傾向にあり、30歳以上ではすべての年齢層で7割を超えていた。

過去6ヶ月間にHIVやエイズについて対話した経験については相手別にみると、彼氏や恋人と「ある」が31.5%、友達や知り合いと「ある」は58.6%であった(表4c)。後者の関係性の方が、HIVやエイズについて対話していることが示された。

#### (7) コミュニティセンターakta およびコミュニティペーパー「akta」の認知

コミュニティセンターaktaについては、「行ったことがある」との回答が31.2%、「知っているが行ったことがない」が27.2%、「知らない」が41.6%であった(表4e)。

コミュニティペーパー「akta」については、「読んだことがある」との回答が38.9%、「知っているが読んだことがない」が13.4%、「知らない」が47.7%であった。

## D. 考察

### 1. 首都圏における、ポスト戦略研究の介入体制の整備と運営

2006年から開始された戦略研究では、それまでにほとんどHIV関連の啓発が行われていなかった上野・浅草、新橋地域でMSMを対象に啓発を展開した。また、支援・相談体制として、地域で多様なニーズに応える支援を行っているNGO/NPOと連携し、ウェブ上でそうした情報提供をするプラットフォーム、ウェブサイトHIVマップを整備した。そして、検査拡大のキャパシティが高い保健所、公的HIV検査機関でのMSMの受検機会を確保し、検査行動を促進させる啓発を行った。

MSMの受検について積極的な受け入れを行った定点保健所では、2009年から2010年にMSM受検者割合が増加し、HIV陽性者割合も増加し、さらにMSM受検者の首都圏啓発資材の認知割合も著しく上昇していた。これらの結果は、戦略研究にお

ける首都圏居住のMSM対象の検査普及啓発の成果といえる。

戦略研究で得られた様々な成果をいかに継続・強化しながら、残された課題を整理し、より有効性のある啓発の企画・実施・評価を行うかが、ポスト戦略研究の介入体制整備の目標であった。そのため、本研究班では、NPO法人ふれいす東京およびaktaはMSM首都圏グループを形成し、厚生労働省が戦略研究の一部プログラムを事業化したことを活用するべく、今後の啓発普及の方向性を検討し、企画、実施した。

その結果、首都圏の(1)エイズ対策事業に関する意見交換会、(2)保健所等のHIV検査担当者を対象とした研修会、(3)MSMを対象とした、HIV検査受検行動促進のための啓発プロジェクト「ヤロプロジェクト」の普及と開発、(4)HIVのリアリティを伝えるLiving Together計画の新たなアプローチの試行、(5)HIV感染予防啓発のためのセーフターセックスキャンペーンの企画、実施、(6)支援・相談体制(ウェブサイトHIVマップ)との連動、(7)コミュニティセンターaktaの継続的な運営による、ゲイコミュニティへの普及啓発の基盤維持、(8)首都圏のMSMにおける啓発介入の評価調査の体制整備と実施をしてきた。

MSM首都圏グループでは、首都圏の自治体・関係機関と地域におけるMSMのエイズ対策に関する意見交換会を設け、対策の方向性をNGO/NPOと行政が連携して検討し、検査普及や予防啓発に取り組むこととしている。またそうした普及啓発は、コミュニティセンターaktaを基点として、顔と顔をあわせた配布活動を初めとする、コミュニティベースの取り組みを通じた、コミュニティとの連携に支えられている。本研究班は、啓発普及と効果評価が連動する研究に取り組み、地域のMSMを対象とした有効なエイズ対策の確立に貢献したいと考える。

### 2. 首都圏におけるHIV/エイズの動向

厚生労働省エイズ発生動向調査(2010年報報告)によれば、首都圏のHIV感染者報告数は、2010

年後半に増加がみられたが、他の地域ではこのような傾向はみられない。また、地域ブロック別のエイズ患者報告数は、近畿地域、東海地域では増加していたが、東京の2010年の報告数は横ばいの傾向にあった。また、2011年のHIV/エイズ報告数は409件であり、前年と比べ、100件減少している。特にエイズ患者報告数は前年と比較して23件減少し、東京では過去10年最も少ない報告数といわれている。そしてこの時期は、首都圏で戦略研究によるMSMを対象とした介入研究が集中的に行われた時期と一致している。

エイズ発生動向調査の傾向や東京都のエイズ患者報告数の減少から、東京のMSMの間ではHIV抗体検査が促進され、エイズ患者発生を抑制した可能性が考えられる。また東京都の報告においてHIV感染者の報告数が大きく減少した点については、MSMの間で予防行動が進み、新たなHIV感染の広がりが押さえられている可能性が考えられる。しかし、東京都の報告によれば、2012年第1週から第39週(～9月30日)までにHIV/エイズ感染報告数は339件であり、これは前年同時期までの報告と比較して37件増加している。そのうちのエイズ患者報告数についても前年よりも増加傾向にあり、今後の動向を観察する必要がある。

HIV感染者およびエイズ患者の発生を抑えるためには、今後もMSMを対象としたHIV抗体検査の促進と感染予防啓発について、地域の様々なセクターと連携しながら、ゲイコミュニティにおいて訴求性のあるアウトリーチを継続していくことが必要である。

## E. 結語

首都圏居住のMSMを対象とした、支援・相談体制の継続、HIV抗体検査の啓発普及の強化、さらにHIV感染予防プロジェクトの企画と実施を通じて、エイズ発症者の減少とHIV感染の拡大防止を目的とした取り組みを行った。

コミュニティセンターを基点としたコミュニティベースの啓発活動、そしてNPO法人がれいす東京との協働体制であるMSM首都圏グルー

プによるHIV抗体検査普及啓発を行った。2011年3月に戦略研究が終了して2年目であり、また本研究の2年目である2012年度は、戦略研究の構築した成果を継続、整理し、また残された課題に取り組み始めた年でもあった。

戦略研究を契機に構築したネットワーク、すなわち地域を越えたコミュニティにおける啓発活動を促進するキーパーソン、ゲイ向け商業施設・ゲイ向けメディア等とのネットワーク、MSMが安心して受検できるHIV抗体検査環境を整備、促進するための行政、保健所、公的HIV検査機関や医療機関とのネットワーク、そして地域の多様なニーズに応える支援を行うNGO/NPOとのネットワークの継続と強化に取り組んだ。

## F. 発表論文等

(論文)

1. 金子典代, 塩野徳史, コーナ・ジェーン, 新ヶ江章友, 市川誠一: 日本人成人男性における生涯でのHIV検査受検経験と関連要因, 日本エイズ学会誌, 14 (2), 99-105, 2012
2. Jane Koerner, Satoshi Shiono, Seiichi Ichikawa, Noriyo Kaneko, Hiroyuki Tsuji, Toshio Machi, Daisuke Goto and Tetsuro Onitsuka: Factors associated with unprotected anal intercourse and age among men who have sex with men who are gay bar customers in Osaka, Japan, Sexual Health, 9(4), 328-333, 2012
3. 市川誠一: 男性同性愛者を対象としたHIV抗体検査普及の取り組み-「エイズ予防のための戦略研究」後のエイズ発生動向の考察, 病原微生物検出情報, 33(9), 231-232, 2012

(国際学会発表)

1. K. Iwahashi, S. Ichikawa, S. Shiono, N. Kaneko, J. Koerner, Y. Ikushima, J. Araki, K. Shibata, T. Kinami, M. Takano, S. Oka, S. Kimura: The Strategic Research "We can do it! 2010" campaign to promote testing behavior among MSM in the Tokyo region, The

16<sup>th</sup> International AIDS conference, July 2012,  
Washington D. C.

(国内学会発表)

1. 柴田恵, 岩橋恒太, 生島嗣, 荒木順子, 高野操, 市川誠一: 首都圏居住 MSM を対象とした web サイト「HIV マップ」における抗体検査への準備性に注目した情報提供手法の開発-エイズ予防のための戦略研究 MSM 首都圏グループ-, 第 26 回日本エイズ学会学術集会・総会, 横浜市, 2012
2. 荒木順子, 佐久間久弘, 木南拓也, 大島岳, 柴田恵, 阿部甚兵, 岩橋恒太, 市川誠一: MSM を対象とするエイズ対策拠点としてのコミュニティセンターaktaの機能の検討, 第26回日本エイズ学会学術集会・総会, 横浜市, 2012
3. 町登志雄, 木南拓也, 藤浦裕二, 牧園祐也, 塩野徳史, 市川誠一: ゲイ・バイセクシュアル男性を対象としたアウトリーチ-アウトリーチ・マニュアル作成を通じて-, 第26回日本エイズ学会学術集会・総会, 横浜市, 2012
4. 生島嗣, 荒木順子, 岩橋恒太, 柴田恵, 佐久間久弘, 大島岳, 木南拓也, 高野操, 塩野徳史, 市川誠一: HIV検査提供機関, NPO, 研究機関による地域連携会議の効果に関する考察, 第26回日本エイズ学会学術集会・総会, 横浜市, 2012
5. 岩橋恒太, 荒木順子, 生島嗣, 塩野徳史, 佐久間久弘, 高野操, 大島岳, 木南拓也, 星野慎二, 柴田恵, 桜井啓介, 阿部甚兵, 市川誠一: 首都圏居住のMSMを対象とする検査普及プロジェクト「ヤロー」の構築と検討-「MSM首都圏グループ」の取り組み, 第26回日本エイズ学会学術集会・総会, 横浜市, 2012
6. 大島岳, 荒木順子, 木南拓也, 佐久間久弘, 岩橋恒太, 市川誠一: コミュニティセンターaktaにおける対面情報提供機能の検討, 第26回日本エイズ学会学術集会・総会, 横浜市, 2012

図1.首都圏MSMのHIV感染対策の  
企画、実施、評価体制整備に関する研究

①当事者参加型体制

NGOとの協働体制

当事者の参加により、同性愛者等に必要な情報や、訴求性の高い啓発普及を行う体制の整備

②受検行動、予防行動促進のための広報体制

NGOとの協働体制

受検意志を促進する啓発、安心して受検できる検査機関、検査前後の不安や悩みが相談出来る機関の広報

支援・相談体制

受検行動や受療行動を支援する相談体制の整備

MSM対応検査体制

MSMが受けやすい保健所や公的検査機関、クリニックを確保し、受検期間を整備する

③啓発活動を評価する調査体制

保健所等における受検件数、受検者動向調査

MSM集団における受検行動、予防行動調査

MSMの受検行動や啓発普及効果を把握するための調査体制

図2.MSMを対象とするエイズ対策拠点の運営  
啓発普及の基点（ハブ）

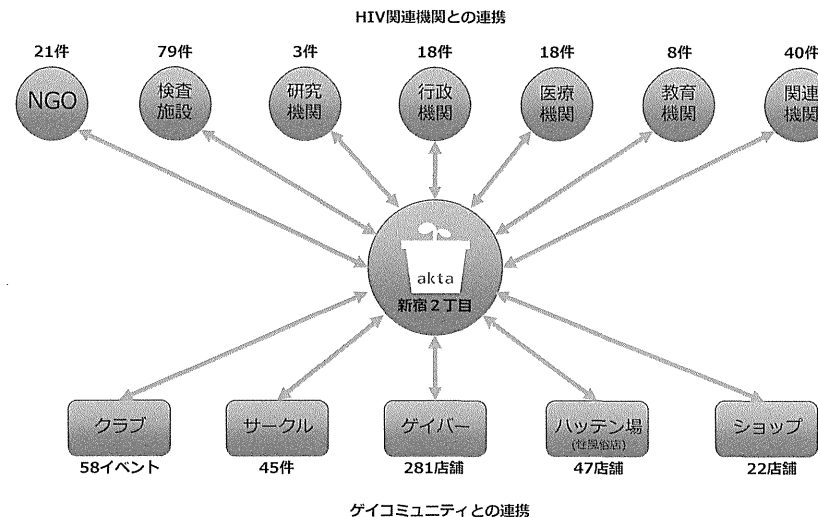


図3.来場者数と利用目的

2012年度は4月1日から12月31日までの9ヶ月の期間に**212**日開館。

総来場者数：

**6,591**人

初来場者数：

**1,345**人  
(20.4%)

累計来場者数：

**87,088**人

2003年9月オープンから2012年12月31日まで

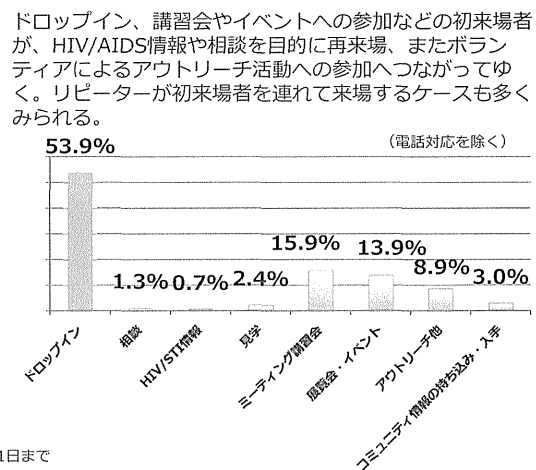
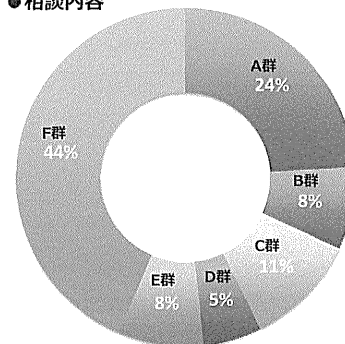


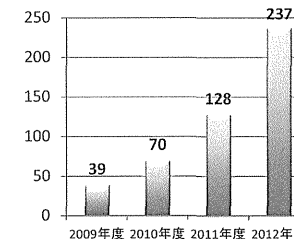
図4.相談と対応

●相談内容

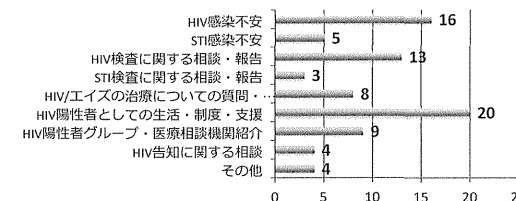


※2012年12月31日集計

●相談件数の推移



●HIV関連の内訳



## 図5.DELIVERY HEALTH PROJECT (アウトリーチ)

バーへ



新宿2丁目ゲイバー&クラブ、  
毎週金曜日(第3週を除く)

165店舗へ配布。

性風俗店へ



東京23区内ゲイ向け性風俗店  
&ポルノショップ、毎月1回

47店舗へ配布。

関連機関へ



MSMを取巻く環境へのメール  
便・郵送でのアウトリーチ。

行政機関 18件  
教育機関 8件  
医療機関 18件  
研究機関 3件  
保健所 46件  
HIV関連NGO 16件  
セクシャリティ関連NGO 5件  
自助グループ 2件  
メディア関連 9件  
その他 29件

合計154件

首都圏全域へ



渋谷・新橋・上野・浅草のゲイバーへの配布と、訪問による配達を好まない首都圏ゲイバーへの郵送によるアウトリーチ、85件へ発送。

ヤローページへ検査情報が掲載された神奈川県、千葉県、埼玉県の保健所、33件。

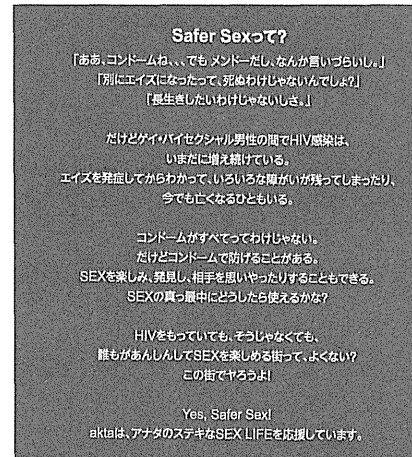
合計118店舗

定期的に顔と顔をあわせた配布を行い、  
街の空気を持ち帰る。



## 図6. 予防行動促進キャンペーンの実施 メッセージングと発信店舗

メッセージ:



協力店舗のガイドライン:

- 利用者がコンドームやローションをより使いやすいような工夫をしていたり、あるいは今後取り組む意志がある。
- 違法・脱法ドラッグを販売していない
- 違法・脱法ドラッグの使用を推奨しない。
- HIV陽性者を排除するような案内が店内にない。
- キャンペーン終了後も、意見交換を行ったり、引き続きHIVや性感染症予防に関する自主的な取り組みを行う意志がある。

協力店舗の地域と件数:

新宿を中心に定期的なaktaの訪問に協力している下記店舗

- ・新宿 12件
- ・上野 2件
- ・浅草 1件

## 図7. キャンペーン@ハッテン場



メッセージ ポスター

2012.9.21~10.20.sat.  
メッセージポスターの展示  
BAG型メッセージカード+ローション付きコンドームの無料配布(受付にて手渡し)

@ガイドラインに準じた下記ハッテン場15店舗で展開  
新宿: 12軒  
上野: 2軒  
浅草: 1軒  
総配布数: ポスター 50枚  
ローション付きコンドーム 40,000セット



ローション付きコンドーム+バッグ型カード

ハッテン場からの発信

## 図8. リリースキャンペーン@ゲイバー



広報 ポスター

(オモテ面)



コンドーム

カード

(ウラ面)

2012.9.14~10.20.sat.  
広報ポスターの展示&オリジナルコンドーム  
とメッセージカードの配布

@新宿2丁目バー&商業施設約200店舗  
総配布数: ポスター 約200枚  
カード 4,000部  
コンドーム 10,000個



ゲイバーでのポスター展示

バーからの発信

図9. 啓発イベントの開催

## Living Together 計画

多様性を伴った視点から、「全ての人々がHIVとともに生きている」というリアリティーを共有するためのプロジェクト。ぷれいす東京とaktaが呼びかけ団体。



●メッセージ

HIVを持ってる人も、そうじゃない人も、ぼくたちはもう いっしょに生きている。  
We're already Living Together.

●手法

HIV陽性者やその周囲の人々が書いた手記を集めて、第三者が朗読して、感想、体験を語ってもらうイベントをはじめ、その表現方法は多岐にわたる。

●イベント開催の目的

HIV/AIDSや陽性者の存在を可視化し、リアリティーを伝え、予防行動の促進と誰もが暮らしやすい街や社会をつくる。

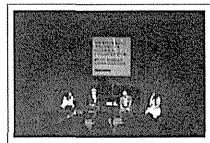


図10.akta tag tour

※ 本プロジェクトの予算は東京都福祉保健局と協働

- 概要：
- 四半期に1回開催
  - 場所：新宿2丁目 AiSOTOPE LOUNGE
  - 所用時間：5時間
  - コーディネーター：2人
  - MC：2人
  - DJ：2人～
  - 朗読者：4人
  - ライブ&パフォーマンス：2組
  - HIV情報コーナー：1人



2012/08/05  
みぞ飲み × LIVING+TOGETHER  
来場者数：68人（初59人）



2012/12/07  
Badi (テラ出版) × LIVING+TOGETHER  
来場者数：66人（初44人）

構成や枠組を明確にし、毎回様々な人気チームとタッグを組むことで、今迄聞いていない層や若い人、はじめてメッセージに触れるひとたちに届ける。コーディネーターや朗読者を筆頭に、イベントに関わるDJやパフォーマーなどもミーティングを持ち、企画趣旨とHIVの現状を伝えることで、発信者を育てる。  
今後の課題：ブランドの確立と周知

図11. 検査環境の整備と検査行動の促進

## 方法

MSM首都圏グループ  
厚生労働科研MSM研究班

### ◎ヤロープロジェクト：体制の構築

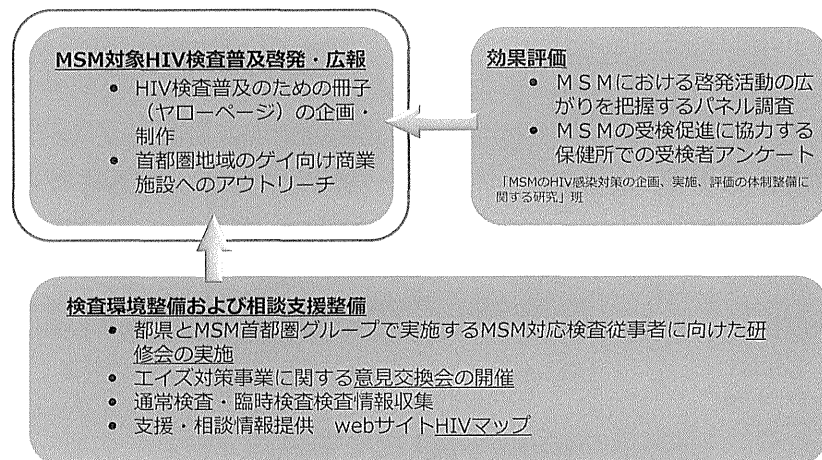


図12.第3回エイズ対策事業に関する意見交換会

MSM首都圏グループ  
厚生労働科研MSM研究班

- 東京都
- 東京都福祉保健局
  - 世田谷区保健所
  - 中央区保健所
  - 墨田区保健所
  - 町田市保健所
  - 八王子市保健所
  - 新宿区保健所
  - 港区みなと保健所
  - 江東区城東保健所
  - 文京区保健所
  - 池袋保健所
  - 板橋区保健所
  - 中野区保健所
  - 神奈川県
  - 神奈川県福祉局
  - 大和保健福祉事務所
  - 横浜市
  - 川崎市
  - 藤沢市保健所
  - 横須賀市
  - 相模原市
  - 千葉県
  - 千葉県保健福祉部
  - 船橋市保健所
  - 埼玉県
  - 埼玉県保健医療部
  - エイズ予防財団
  - 傍聴(オブザーバー)
  - 大阪府立公衆衛生研究所
  - 国立保健医療科学院
  - 中野区 区議会委員
  - 文京区 区議会委員

日時：2012年8月1日  
会場：新宿区戸塚地域センター

参加：合計37人  
東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県の22機関から各自治体担当者・保健所等の検査担当者29人とオブザーバーとして8人が傍聴（公益財団法人エイズ予防財団・国立保健医療科学院・区議会議員3人・大阪公衆衛生研究所）

目的：MSM首都圏グループの取り組みへの理解を促進し、首都圏地域に於ける連携を強化し、MSM向けHIV検査普及と検査環境整備をすすめる。

内容：各参加施設へ自己紹介と近況報告  
・2011年度MSM首都圏グループの活動報告  
・今年度実施プログラムの説明と臨時・定例検査情報提供依頼  
・検査施設における受検者アンケート調査の進捗状況と中間報告  
・情報交換

考察：啓発をするNGOと連携する意味を獲得した。地域を越えた行政同士の経験の共有が、今後の検査業務に役立つ知見を得たり、エンパワメントの場になっていた。  
・保健所間の広域での取り組みが語られて参考になった。  
・検査業務を乗換するなかで得ていた感覚を、利用者評価情報を得ることで、方向性を再確認することに役立っていた。  
・今後の課題としては、福祉や教育と保健のさらに幅広い連携が必要だとの声があがった。

※ 第4回エイズ対策事業に関する意見交換会 2013年3月22日実施予定

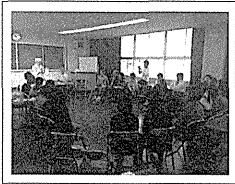
NGOと行政、自治体の連携を図る。MSMを対象とするHIV検査環境を整備する。



図13.保健師（HIV検査担当）研修会

東京都	神奈川県	千葉県	MSM首都圏グループ 厚生労働科研MSM研究班 埼玉県
東京都福祉保健局 健康安全室感染症対策課 エイズ対策係	神奈川県保健福祉局 健康医療部健康危機管理課 感染対策グループ	千葉県保健福祉部 疾病対策課 感染対策室	埼玉県保健医療部 疾病対策課 感染対策担当
●日付：2012年7月20日 ●会場：都庁第一庁舎	●日付：2012年11月7日 ●会場：横浜市開港記念会館	●日付：2012年10月19日 ●会場：市川健康福祉センター	●日付：2012年9月14日 ●会場：埼玉県浦和合同庁舎
●参加人数： <b>29人</b>	●参加人数： <b>17人</b>	●参加人数： <b>13人</b>	●参加人数： <b>19人</b>

●プログラム（コーディネーター：生島 嗣/NPO法人ぶれいす東京）：  
 ① 開催都県のHIV/エイズ対策  
 ② アイスブレイク  
 ③ 手記リーディング  
 ④ セクシャリティへの理解と求められる配慮  
 ⑤ MSMを対象にした戦略研究 結果・成果などから  
 ⑥ 検査環境の取り組み事例の紹介と意見交換  
 ⑦ セクシャリティに配慮した 模擬対応  
 ⑧ 相談・支援に役立つリソース紹介/akta見学

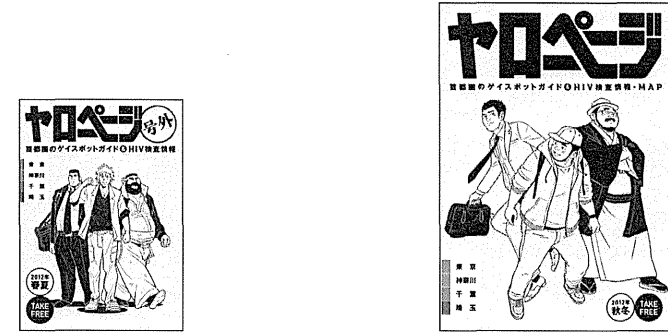


●アンケート（神奈川県）  
 ・性的な話題への抵抗感 → 研修を通して、性的な話題への抵抗感を感じる人が少なくなった。  
 ・身近にMSMがいるという意識 → 研修を通して、身近にMSMがいる意識が高まる傾向が見られた。  
 ・HIV陽性者の相談も他の相談者同様に対応できるか → 研修を通して、対応する自信をつけた人が増えた。

MSMへの理解を深め、検査担当者が適切な対応ができるようにする。

図14.HIV検査普及のための冊子の企画・制作

MSM首都圏グループ 厚生労働科研MSM研究班	MSM首都圏グループ 厚生労働科研MSM研究班
ヤローページ 号外 2012年春夏 5月発行10,000部配布	ヤローページ 2012年秋冬 11月発行8,000部配布



ヤローページ＝ゲイスポット情報＋HIV検査施設情報（基礎情報含む）  
 保健所などでの臨時検査が集中する6月・12月にあわせて、MSM層に訴求力のある検査情報資料を作成し、検査のイメージを一新する事で、ゲイライフの中に位置づける。

図15.施設掲載基準

MSM首都圏グループ 厚生労働科研MSM研究班
<p>◎ 検査施設ガイドライン</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 都県とMSM首都圏グループで実施するMSM対応検査従事者に向けた研修会への参加</li> <li>2. エイズ対策・HIV検査普及に関する意見交換会への参加</li> <li>3. 施設でのMSM首都圏グループの資料活用</li> <li>4. 検査結果(陽性/陰性)の伝え方の確認</li> </ol>
<p>◎ 商業施設掲載ガイドライン</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『ヤローページ』等、HIVや性の健康に関する情報グッズの設置に協力する。</li> <li>2. MSM首都圏グループが企画・編集する『ヤローページ』への、店舗情報の掲載を希望する。</li> <li>3. 違法・脱法ドラッグの利用を禁止している。</li> <li>4. 違法・脱法ドラッグの販売を行っていない。</li> </ol>
<p>◎ 掲載店舗数(2012年11月発行分)</p> <p>地域：新宿、上野、浅草、新橋、渋谷、横浜、千葉、さいたまなど</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. バー 244店舗</li> <li>2. ハッテンスポット 23店舗</li> </ol>

2011年度は出版社から店舗情報を購入し掲載。

2012年度はコミュニティセンターのネットワークを活かし、店舗情報を直接収集・掲載。

図16. 検査環境の整備と検査行動の促進

首都圏全域へのアウトリーチ

akta community center (新宿二丁目) からの発信先：

- DELIVERY BOYS: 新宿二丁目 (バー、クラブ: 128店舗)
- Adult DELIVERY: 新宿・大久保・池袋・新橋・上野・浅草 (性風俗店、ショップ: 47店舗)
- 資料発送: 全域 (保健所、他: 154件)
- MSM首都圏グループ: 渋谷・新橋・上野・浅草・他地域 (バー、他: 85店舗; 千葉県・神奈川県 保健所: 33件)

その他：NPO法人SNP にじいろキャビン (野毛) からの来場者 (バー、他: 29店舗)

477ヶ所へのアウトリーチ、コミュニティセンターと477ヶ所からの発信。

図17. HIVマップ

HIVお役立ちナビ | HIV/エイズガイド | あんしんHIV検査サーチ | 情報ファイル

すぐに役立つHIVの総合情報サイト

HIV/エイズについて不安に思ったとき、セーフアセックスについて知りたいとき、検査してみようか迷ったとき、陽性という結果を受け取ったとき、あなたの身近にいる人が悩んでいるとき、このサイトは、一人ひとりが自分なりのリアルな疑問に向き合うことを応援しています。

1月~3月までの  
臨時検査情報も  
随時更新中!!

データを見る、  
ゲイ・バイセクシャルと  
HIV/エイズ情報ファイル

HIVお役立ちナビ

お役立ちナビでは、HIVに関心するさまざまな立場の人たちに向けた情報を発信しているサイトをカテゴリー別に紹介しています。

<b>電話相談</b> HIV-Related 感染症不安やHIV陽性告知を受けたとき、匿名で相談ができます。	<b>ピアサポート</b> Peer Support HIV陽性者などの同じ立場の人間士が情報交換や交流できるミーティング。	<b>コミュニティセンター</b> Community Center HIVに関する地域の情報センター。	<b>陽性者などの日記・手記集</b> Diary & Voice HIV陽性者などによって書かれた日記や手記などを集めたもの。
<b>検査・医療・福祉</b> HIV-Related HIV検査、医療相談、治療、福祉制度、カウンセリングなどの情報。	<b>HIVの関接分野</b> HIV-Related Issues 薬物、アルコール、こころのケア、セクシュアリティ、法律相談など。	<b>HIV情報・交流サイト</b> HIV-Related Sites HIVの現状やニュース、相談・情報集、会員制WEBサービスなど。	<b>HIV/STDとセックス</b> HIV-Related Topics HIV以外の性病感染症とセックスに関する基礎知識(主にバイセク向け)。
<b>陽性者支援団体</b> PLWHA support groups HIV陽性者やその周囲の人たちを支援サポートしている、各地の団体。	<b>HIV当事者団体</b> HIV-Related Groups HIV陽性者によるHIV陽性者のための団体・ネットワークなど。	<b>HIV予防啓発</b> HIV prevention & education HIVの理解を促進し、感染予防を促す活動などにバイセク向け。	<b>HIVイベント/プロジェクト</b> HIV-Related Events/Projects HIVに関連したイベントで、定期的に開催されているもの。

図18.HIVマップ 2011年度, 2012年度の利用者動向

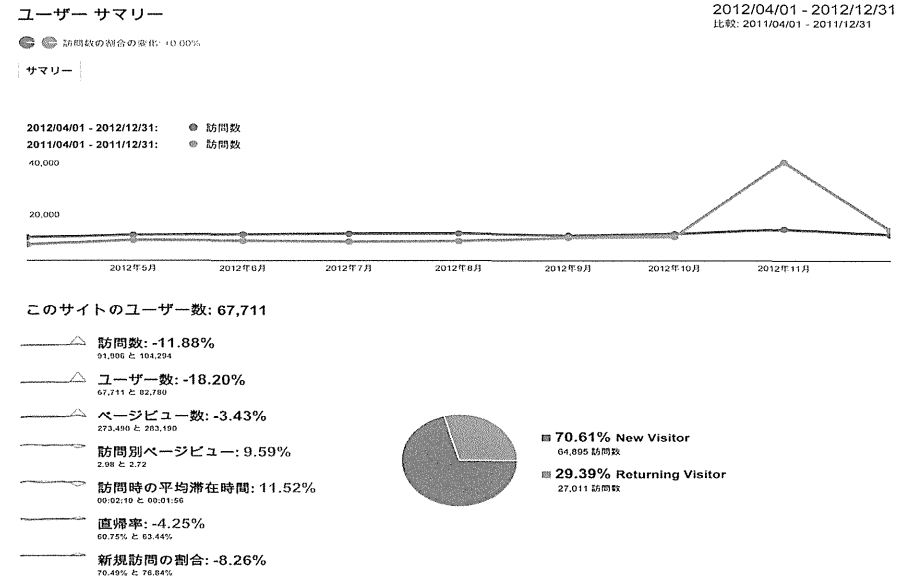


図19.HIV抗体検査受検者を対象とした質問紙調査  
協力検査施設

- 東京都(19施設) 東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ相談事業担当  
千代田区千代田保健所; 品川区保健所品川保健センター; 品川区保健所在原保健センター; 中央区保健所; 目黒区保健所; 新宿区保健所; 大田区保健所大森地域健康課; 大田区保健所糞谷・羽田地域健康課; 大田区保健所調布地域健康課; 大田区保健所蒲田地域健康課; 港区みなと保健所健康サービスセンター; 板橋区保健所; 練馬区豊玉保健相談所; 江戸川保健所; 北区保健所; 八王子市保健所; 東京都南新宿検査・相談室; 東京都多摩地域検査・相談室; 東京都多摩府中保健所
- 横浜市・神奈川県(7施設) 横浜市健康福祉局健康安全課  
結核予防会中央健康相談所(横浜市土曜検査会場); 神奈川県予防医学協会中央診療所(横浜市日曜検査会場); 横浜AIDS市民活動センター(横浜市夜間検査会場); 神奈川県厚木保健福祉事務所; 神奈川県平塚保健福祉事務所; 神奈川県大和保健福祉事務所; 神奈川県鎌倉保健福祉事務所
- 千葉県(12施設) 千葉県健康福祉部疾病対策課  
千葉縣市川健康福祉センター; 千葉県野田健康福祉センター; 千葉県印旛健康福祉センター(印旛保健所); 千葉県印旛健康福祉センター(成田支所); 千葉県香取健康福祉センター; 千葉県海匠健康福祉センター; 千葉県山武健康福祉センター; 千葉県長生健康福祉センター; 千葉県夷隅健康福祉センター; 千葉県安房健康福祉センター; 千葉県君津健康福祉センター(君津保健所); 千葉縣市原健康福祉センター(市原保健所)

図20.インターネット横断調査: 回答数

配布基点	アクセス数	回答数	有効回答数	有効回答率
コミュニティ ペーパー マンスリーakta	348	248	211	85.1%
twitter	1,958	1,002	502	50.1%
基点不明	-	-	1	-
他地域での調査における回答者数	-	-	142	-
合計	2,705	1,250	856	-

表 1a. HIV 抗体検査受検者を対象とした質問紙調査の概要(東京都)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
参加施設数	19	18	18	18	
検査件数					
男性	2869	3211	3068	3096	12244
女性	1296	1366	1253	1380	5295
その他	9	2	0	0	11
計(A)	4174	4579	4321	4476	17550
陽性判明数					
男性	30	30	34	27	121
女性	1	0	1	0	2
その他	0	0	0	0	0
計(B)	31	30	35	27	123
陽性判明率					
男性	1.05%	0.93%	1.11%	0.87%	0.99%
女性	0.08%	0.00%	0.08%	0.00%	0.04%
その他	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
計(B/A)	0.74%	0.66%	0.81%	0.60%	0.70%
回収数(C)	2374	2865	2665	2845	10749
回収率(C/A)	56.9%	62.6%	61.7%	63.6%	61.2%
初受検割合	<b>53.1%</b>	<b>51.9%</b>	<b>51.5%</b>	<b>48.4%</b>	<b>51.2%</b>
24歳以下割合	<b>21.8%</b>	<b>21.1%</b>	<b>22.4%</b>	<b>21.4%</b>	<b>21.7%</b>
MSM <sup>*1</sup> 割合	<b>16.1%</b>	<b>20.8%</b>	<b>19.8%</b>	<b>20.2%</b>	<b>19.2%</b>
性風俗利用者 <sup>*2</sup> 割合	<b>26.2%</b>	<b>24.4%</b>	<b>26.9%</b>	<b>26.3%</b>	<b>25.9%</b>
性風俗従事者 <sup>*3</sup> 割合	<b>3.5%</b>	<b>4.4%</b>	<b>4.5%</b>	<b>4.9%</b>	<b>4.3%</b>

\*該当期間に得られた回答すべてを母数として割合を算出した。

\*1 Men who have sex with men;生涯に男性との性交経験を有する男性

\*2 過去6ヶ月間にお金を払った性交経験を有する人

\*3 過去6ヶ月間にお金をもらった性交経験を有する人

表 1b. HIV 抗体検査受検者の受検経験別性別および性的指向別の基本集計(1) (東京都)  
-2012年1月～9月に受検したものを対象とした分析結果-

	初受検者						再受検者						MSMにおける 受検経験別 Pearson $\chi^2$ p値			
	性別および性的指向			合計			性別および性的指向			合計						
	MSM以外の男性 n=2070	女性 n=1428	MSM n=404				MSM以外の男性 n=1360	女性 n=846	MSM n=935							
居住地						Pearson $\chi^2$ p値										
東京都	1696	81.9%	1184	82.9%	308	76.2%	1058	77.8%	714	84.4%	744	79.6%	2516	80.1%	<0.01	0.17
東京都以外	374	18.1%	244	17.1%	96	23.8%	302	22.2%	132	15.6%	191	20.4%	625	19.9%		
年齢						Pearson $\chi^2$ p値										
19歳以下	40	1.9%	102	7.1%	29	7.2%	7	0.5%	12	1.4%	13	1.4%	32	1.0%	<0.01	<0.01
20-29歳	864	41.7%	880	61.6%	198	49.0%	342	25.1%	425	50.2%	298	31.9%	1065	33.9%		
30-39歳	721	34.8%	338	23.7%	98	24.3%	523	38.5%	310	36.6%	340	36.4%	1173	37.3%		
40-49歳	302	14.6%	86	6.0%	41	10.1%	316	23.2%	85	10.0%	200	21.4%	601	19.1%		
50-59歳	85	4.1%	16	1.1%	21	5.2%	109	8.0%	8	0.9%	54	5.8%	171	5.4%		
60歳以上	58	2.8%	6	0.4%	17	4.2%	63	4.6%	6	0.7%	30	3.2%	99	3.2%		
居住形態						Pearson $\chi^2$ p値										
同居	1177	56.9%	852	59.7%	186	46.0%	816	60.0%	522	61.7%	374	40.0%	1712	54.5%	<0.01	0.04
独居	893	43.1%	576	40.3%	218	54.0%	544	40.0%	324	38.3%	561	60.0%	1429	45.5%		
婚姻状況						Pearson $\chi^2$ p値										
未婚	1460	70.5%	1254	87.8%	352	87.1%	847	62.3%	702	83.0%	850	90.9%	2399	76.4%	<0.01	0.04
既婚	610	29.5%	174	12.2%	52	12.9%	513	37.7%	144	17.0%	85	9.1%	742	23.6%		
健康保険加入状況						Pearson $\chi^2$ p値										
国民健康保険/職場の健康保険	1849	89.3%	1037	72.6%	326	80.7%	1263	92.9%	664	78.5%	831	88.9%	2758	87.8%	<0.01	<0.01
被扶養者の健康保険	173	8.4%	338	23.7%	52	12.9%	66	4.9%	149	17.6%	65	7.0%	280	8.9%		
未加入/無回答	48	2.3%	53	3.7%	26	6.4%	31	2.3%	33	3.9%	39	4.2%	103	3.3%		
生涯の性交経験						Pearson $\chi^2$ p値										
ない	26	1.3%	20	1.4%	0	0.0%	9	0.7%	6	0.7%	0	0.0%	15	0.5%	0.04	-
ある	2044	98.7%	1408	98.6%	404	100.0%	1351	99.3%	840	99.3%	935	100.0%	3126	99.5%		
過去6ヶ月間の露性交または肛門性交経験						Pearson $\chi^2$ p値										
ない	840	40.6%	491	34.4%	94	23.3%	504	37.1%	246	29.1%	179	19.1%	929	29.6%	<0.01	0.09
ある	1230	59.4%	937	65.6%	310	76.7%	856	62.9%	600	70.9%	756	80.9%	2212	70.4%		
過去6ヶ月間に相手にお金を払ってセックスをしたことがありますか?						Pearson $\chi^2$ p値										
ない(無回答含む)	1171	56.6%	1422	99.6%	340	84.2%	619	45.5%	839	99.2%	804	86.0%	2262	72.0%	<0.01	0.38
ある	899	43.4%	6	0.4%	64	15.8%	741	54.5%	7	0.8%	131	14.0%	879	28.0%		
過去6ヶ月間に相手からお金をもらってセックスをしたことがありますか?						Pearson $\chi^2$ p値										
ない(無回答含む)	2053	99.2%	1329	93.1%	381	94.3%	1348	99.1%	748	88.4%	894	95.6%	2990	95.2%	<0.01	0.30
ある	17	0.8%	99	6.9%	23	5.7%	12	0.9%	98	11.6%	41	4.4%	151	4.8%		
男性との過去6ヶ月間のコンドーム使用状況						Pearson $\chi^2$ p値										
過去6ヶ月間に行為なし	2070	100.0%	513	35.9%	130	32.2%	1360	100.0%	260	30.7%	205	21.9%	1825	58.1%	<0.01	<0.01
常用	0	0.0%	190	13.3%	70	17.3%	0	0.0%	114	13.5%	221	23.6%	335	10.7%		
非常用	0	0.0%	725	50.8%	204	50.5%	0	0.0%	472	55.8%	509	54.4%	981	31.2%		
女性との過去6ヶ月間のコンドーム使用状況						Pearson $\chi^2$ p値										
過去6ヶ月間に行為なし	853	41.2%	1415	99.1%	303	75.0%	518	38.1%	835	98.7%	783	83.7%	2136	68.0%	<0.01	<0.01
常用	341	16.5%	3	0.2%	39	9.7%	293	21.5%	1	0.1%	58	6.2%	352	11.2%		
非常用	876	42.3%	10	0.7%	62	15.3%	549	40.4%	10	1.2%	94	10.1%	653	20.8%		

\*HIV抗体検査受検者のうち、属性に関して無回答であった者を除き、アンケートに初めて回答した者を分析対象とした。

表 1c. HIV 抗体検査受検者の受検経験別性別および性的指向別の基本集計(2) (東京都)  
-2012年1月～9月に受検したものを対象とした分析結果-

	初受検者					再受検者					MSMにおける 受検経験別 Pearson χ <sup>2</sup> p値								
	性別および性的指向			合計 n=3902	Pearson χ <sup>2</sup> p値	性別および性的指向			合計 n=3141	Pearson χ <sup>2</sup> p値									
	MSM以外の男性 n=2070	女性 n=1428	MSM n=404			MSM以外の男性 n=1360	女性 n=846	MSM n=935											
周囲のHIV感染者の有無																			
わからない(無回答含む)	524	25.3%	371	26.0%	84	20.8%	979	25.1%	<0.01	371	27.3%	232	27.4%	133	14.2%	736	23.4%	<0.01	<0.01
いない/いないと思う	1213	58.6%	791	55.4%	162	40.1%	2166	55.5%		724	53.2%	420	49.6%	250	26.7%	1394	44.4%		
いる/いると思う	333	16.1%	266	18.6%	158	39.1%	757	19.4%		265	19.5%	194	22.9%	552	59.0%	1011	32.2%		
「自分がHIVに感染しても今のまま働くことができる」と思いますか？																			
あまりそう思わない/そう思わない	835	40.3%	640	44.8%	143	35.4%	1618	41.5%	<0.01	600	44.1%	405	47.9%	359	38.4%	1364	43.4%	<0.01	0.30
そう思う/ややそう思う	1235	59.7%	788	55.2%	261	64.6%	2284	58.5%		760	55.9%	441	52.1%	576	61.6%	1777	56.6%		
「自分はHIVに感染しても恋愛や結婚はできる」と思いますか？																			
あまりそう思わない/そう思わない	1680	81.2%	1143	80.0%	289	71.5%	3112	79.8%	<0.01	1134	83.4%	707	83.6%	648	69.3%	2489	79.2%	<0.01	0.41
そう思う/ややそう思う	390	18.8%	285	20.0%	115	28.5%	790	20.2%		226	16.6%	139	16.4%	287	30.7%	652	20.8%		
過去6ヶ月間に「HIVに感染しているかも…」と不安に感じたことはありましたか？																			
あまりなかった/全くなかった	1366	66.0%	969	67.9%	226	55.9%	2561	65.6%	<0.01	689	50.7%	474	56.0%	430	46.0%	1593	50.7%	<0.01	<0.01
よくあった/時々あった	704	34.0%	459	32.1%	178	44.1%	1341	34.4%		671	49.3%	372	44.0%	505	54.0%	1548	49.3%		
HIVに関する相談相手や場所の認知																			
全く知らない(無回答含む)	736	35.6%	360	25.2%	120	29.7%	1216	31.2%	<0.01	424	31.2%	206	24.3%	172	18.4%	802	25.5%	<0.01	<0.01
知っている	1334	64.4%	1068	74.8%	284	70.3%	2686	68.8%		936	68.8%	640	75.7%	763	81.6%	2339	74.5%		
受検動機(動機の有無)																			
人から勧められた、または誘われた	347	16.8%	263	18.4%	60	14.9%	670	17.2%	0.19	48	3.5%	40	4.7%	45	4.8%	133	4.2%	0.23	<0.01
自分で受けようと思った	1723	83.2%	1165	81.6%	344	85.1%	3232	82.8%		1312	96.5%	806	95.3%	890	95.2%	3008	95.8%		
同伴者の有無																			
1人で来た	1809	87.4%	1106	77.5%	342	84.7%	3257	83.5%	<0.01	1290	94.9%	700	82.7%	851	91.0%	2841	90.4%	<0.01	<0.01
友達・その他・無回答	71	3.4%	135	9.5%	30	7.4%	236	6.0%		14	1.0%	46	5.4%	35	3.7%	95	3.0%		
家族・恋人	190	9.2%	187	13.1%	32	7.9%	409	10.5%		56	4.1%	100	11.8%	49	5.2%	205	6.5%		
広報資料認知																			
いずれも認知なし	855	41.3%	526	36.8%	127	31.4%	1508	38.6%	<0.01	468	34.4%	289	34.2%	181	19.4%	938	29.9%	<0.01	<0.01
いずれか認知あり	1215	58.7%	902	63.2%	277	68.6%	2394	61.4%		892	65.6%	557	65.8%	754	80.6%	2203	70.1%		
広報資料認知(複数回答)																			
各行政の紙資料・ポスター・広報誌等	370	17.9%	237	16.6%	68	16.8%	675	17.3%	0.60	318	23.4%	189	22.3%	267	28.6%	774	24.6%	<0.01	<0.01
各行政のホームページ	462	22.3%	309	21.6%	109	27.0%	880	22.6%	0.07	333	24.5%	187	22.1%	322	34.4%	842	26.8%	<0.01	0.01
NGO資料	69	3.3%	45	3.2%	78	19.3%	192	4.9%	<0.01	86	6.3%	51	6.0%	392	41.9%	529	16.8%	<0.01	<0.01
HIVマップ	86	4.2%	71	5.0%	43	10.6%	200	5.1%	<0.01	84	6.2%	60	7.1%	187	20.0%	331	10.5%	<0.01	<0.01
HIV検査・相談マップ	514	24.8%	492	34.5%	125	30.9%	1131	29.0%	<0.01	407	29.9%	301	35.6%	306	32.7%	1014	32.3%	0.02	0.52
AC広告(エイズ予防財団)	267	12.9%	256	17.9%	85	21.0%	608	15.6%	<0.01	215	15.8%	135	16.0%	265	28.3%	615	19.6%	<0.01	0.01

\*HIV抗体検査受検者のうち、属性に関して無回答であった者を除き、アンケートに初めて回答した者を分析対象とした。

表 2a. HIV 抗体検査受検者を対象とした質問紙調査の概要(神奈川県)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
参加施設数	7	7	7 <sup>*4</sup>		
検査件数					
男性	767	645	700		2112
女性	287	297	310		894
その他	0	0	1		1
計(A)	1054	942	1011		3007
陽性判明数					
男性	4	1	4		9
女性	0	1	0		1
その他	0	0	0		0
計(B)	4	2	4		10
陽性判明率					
男性	0.52%	0.16%	0.57%		0.43%
女性	0.00%	0.34%	0.00%		0.11%
その他	0.00%	0.00%	0.00%		0.00%
計(B/A)	0.38%	0.21%	0.40%		0.33%
回収数(C)	918	930	955		2803
回収率(C/A)	87.1%	98.7%	94.5%		93.2%
初受検割合	<b>57.6%</b>	<b>51.4%</b>	<b>49.5%</b>		<b>52.8%</b>
24歳以下割合	<b>18.1%</b>	<b>19.5%</b>	<b>19.4%</b>		<b>19.0%</b>
MSM <sup>*1</sup> 割合	<b>9.4%</b>	<b>11.0%</b>	<b>11.8%</b>		<b>10.7%</b>
性風俗利用者 <sup>*2</sup> 割合	<b>29.4%</b>	<b>28.4%</b>	<b>28.0%</b>		<b>28.6%</b>
性風俗従事者 <sup>*3</sup> 割合	<b>2.1%</b>	<b>2.6%</b>	<b>2.8%</b>		<b>2.5%</b>

\*該当期間に得られた回答すべてを母数として割合を算出した。

\*1 Men who have sex with men;生涯に男性との性交経験を有する男性

\*2 過去6ヶ月間にお金を払った性交経験を有する人

\*3 過去6ヶ月間にお金をもらった性交経験を有する人

\*4 第4四半期は臨時検査による検査数も含む。

表 2b. HIV 抗体検査受検者の受検経験別性別および性的指向別の基本集計(1) (神奈川県)  
 -2012年4月～9月に受検したものを対象とした分析結果-

	初受検者							再受検者							MSMにおける 受検経験別 Pearson χ <sup>2</sup> p値				
	性別および性的指向			合計		Pearson χ <sup>2</sup> p値	性別および性的指向			合計		Pearson χ <sup>2</sup> p値							
	MSM以外の男性 n=581	女性 n=309	MSM n=45	合計 n=935			MSM以外の男性 n=337	女性 n=180	MSM n=125	合計 n=642									
居住地																			
神奈川県	514	88.5%	280	90.6%	43	95.6%	837	89.5%	0.24	301	89.3%	163	90.6%	103	82.4%	567	88.3%	0.07	0.03
神奈川県以外	67	11.5%	29	9.4%	2	4.4%	98	10.5%		36	10.7%	17	9.4%	22	17.6%	75	11.7%		
年齢																			
19歳以下	16	2.8%	31	10.0%	2	4.4%	49	5.2%	<0.01	0	0.0%	3	1.7%	2	1.6%	5	0.8%	<0.01	0.40
20-29歳	230	39.6%	171	55.3%	20	44.4%	421	45.0%		84	24.9%	85	47.2%	46	36.8%	215	33.5%		
30-39歳	214	36.8%	73	23.6%	16	35.6%	303	32.4%		145	43.0%	59	32.8%	48	38.4%	252	39.3%		
40-49歳	75	12.9%	26	8.4%	3	6.7%	104	11.1%		70	20.8%	29	16.1%	20	16.0%	119	18.5%		
50-59歳	31	5.3%	7	2.3%	3	6.7%	41	4.4%		26	7.7%	4	2.2%	4	3.2%	34	5.3%		
60歳以上	15	2.6%	1	0.3%	1	2.2%	17	1.8%		12	3.6%	0	0.0%	5	4.0%	17	2.6%		
居住形態																			
同居	377	64.9%	225	72.8%	34	75.6%	636	68.0%	0.03	218	64.7%	124	68.9%	64	51.2%	406	63.2%	0.01	0.01
独居	204	35.1%	84	27.2%	11	24.4%	299	32.0%		119	35.3%	56	31.1%	61	48.8%	236	36.8%		
婚姻状況																			
未婚	382	65.7%	267	86.4%	33	73.3%	682	72.9%	<0.01	210	62.3%	139	77.2%	111	88.8%	460	71.7%	<0.01	0.01
既婚	199	34.3%	42	13.6%	12	26.7%	253	27.1%		127	37.7%	41	22.8%	14	11.2%	182	28.3%		
健康保険加入状況																			
国民健康保険/職場の健康保険	540	92.9%	224	72.5%	38	84.4%	802	85.8%	<0.01	321	95.3%	137	76.1%	117	93.6%	575	89.6%	<0.01	0.12
被扶養者の健康保険	29	5.0%	68	22.0%	3	6.7%	100	10.7%		9	2.7%	36	20.0%	5	4.0%	50	7.8%		
未加入/無回答	12	2.1%	17	5.5%	4	8.9%	33	3.5%		7	2.1%	7	3.9%	3	2.4%	17	2.6%		
生涯の性交経験																			
ない	13	2.2%	8	2.6%	0	0.0%	21	2.2%	0.55	3	0.9%	1	0.6%	0	0.0%	4	0.6%	0.55	-
ある	568	97.8%	301	97.4%	45	100.0%	914	97.8%		334	99.1%	179	99.4%	125	100.0%	638	99.4%		
過去6ヶ月間の陰性交または肛門性交経験																			
ない	258	44.4%	121	39.2%	8	17.8%	387	41.4%	<0.01	131	38.9%	61	33.9%	20	16.0%	212	33.0%	<0.01	0.78
ある	323	55.6%	188	60.8%	37	82.2%	548	58.6%		206	61.1%	119	66.1%	105	84.0%	430	67.0%		
過去6ヶ月間に相手にお金を払ってセックスをしたことがありますか?																			
ない(無回答含む)	332	57.1%	308	99.7%	35	77.8%	675	72.2%	<0.01	164	48.7%	179	99.4%	109	87.2%	452	70.4%	<0.01	0.13
ある	249	42.9%	1	0.3%	10	22.2%	260	27.8%		173	51.3%	1	0.6%	16	12.8%	190	29.6%		
過去6ヶ月間に相手からお金をもらってセックスをしたことがありますか?																			
ない(無回答含む)	579	99.7%	294	95.1%	42	93.3%	915	97.9%	<0.01	336	99.7%	168	93.3%	118	94.4%	622	96.9%	<0.01	0.79
ある	2	0.3%	15	4.9%	3	6.7%	20	2.1%		1	0.3%	12	6.7%	7	5.6%	20	3.1%		
男性との過去6ヶ月間のコンドーム使用状況																			
過去6ヶ月間に行わなし	581	100.0%	125	40.5%	15	33.3%	721	77.1%	<0.01	337	100.0%	65	36.1%	26	20.8%	428	66.7%	<0.01	0.07
常用	0	0.0%	24	7.8%	3	6.7%	27	2.9%		0	0.0%	19	10.6%	24	19.2%	43	6.7%		
非常用	0	0.0%	160	51.8%	27	60.0%	187	20.0%		0	0.0%	96	53.3%	75	60.0%	171	26.6%		
女性との過去6ヶ月間のコンドーム使用状況																			
過去6ヶ月間に行わなし	262	45.1%	309	100.0%	25	55.6%	596	63.7%	<0.01	135	40.1%	175	97.2%	93	74.4%	403	62.8%	<0.01	0.06
常用	79	13.6%	0	0.0%	7	15.6%	86	9.2%		58	17.2%	2	1.1%	11	8.8%	71	11.1%		
非常用	240	41.3%	0	0.0%	13	28.9%	253	27.1%		144	42.7%	3	1.7%	21	16.8%	168	26.2%		

\*HIV抗体検査受検者のうち、属性に関して無回答であった者を除き、アンケートに初めて回答した者を分析対象とした。

表 2c. HIV 抗体検査受検者の受検経験別性別および性的指向別の基本集計(2) (神奈川県)  
-2012年4月～9月に受検したものを対象とした分析結果-

	初受検者					再受検者					MSMにおける 受検経験別 Pearson $\chi^2$ p値								
	性別および性的指向			合計 n=935	Pearson $\chi^2$ p値	性別および性的指向			合計 n=642	Pearson $\chi^2$ p値									
	MSM以外の男性 n=581	女性 n=309	MSM n=45			MSM以外の男性 n=337	女性 n=180	MSM n=125											
周囲のHIV感染者の有無																			
わからない(無回答含む)	144	24.8%	95	30.7%	6	13.3%	245	26.2%	<0.01	87	25.8%	45	25.0%	17	13.6%	149	23.2%	<0.01	0.04
いない/いないと思う	370	63.7%	176	57.0%	25	55.6%	571	61.1%		199	59.1%	106	58.9%	44	35.2%	349	54.4%		
いる/いると思う	67	11.5%	38	12.3%	14	31.1%	119	12.7%		51	15.1%	29	16.1%	64	51.2%	144	22.4%		
「自分がHIVに感染していても今のまま働くことができる」と思いますか?																			
あまりそう思わない/そう思わない	257	44.2%	153	49.5%	15	33.3%	425	45.5%	0.08	154	45.7%	96	53.3%	54	43.2%	304	47.4%	0.15	0.25
そう思う/ややそう思う	324	55.8%	156	50.5%	30	66.7%	510	54.5%		183	54.3%	84	46.7%	71	56.8%	338	52.6%		
「自分はHIVに感染しても恋愛や結婚はできる」と思いますか?																			
あまりそう思わない/そう思わない	486	83.6%	252	81.6%	35	77.8%	773	82.7%	0.49	291	86.4%	150	83.3%	88	70.4%	529	82.4%	<0.01	0.34
そう思う/ややそう思う	95	16.4%	57	18.4%	10	22.2%	162	17.3%		46	13.6%	30	16.7%	37	29.6%	113	17.6%		
過去6ヶ月間に「HIVに感染しているかも…」と不安に感じたことはありましたか?																			
あまりなかった/全くなかった	406	69.9%	219	70.9%	31	68.9%	656	70.2%	0.94	193	57.3%	111	61.7%	58	46.4%	362	56.4%	0.03	0.01
よくあった/時々あった	175	30.1%	90	29.1%	14	31.1%	279	29.8%		144	42.7%	69	38.3%	67	53.6%	280	43.6%		
HIVに関する相談相手や場所の認知																			
全く知らない(無回答含む)	217	37.3%	109	35.3%	13	28.9%	339	36.3%	0.48	118	35.0%	50	27.8%	29	23.2%	197	30.7%	0.03	0.45
知っている	364	62.7%	200	64.7%	32	71.1%	596	63.7%		219	65.0%	130	72.2%	96	76.8%	445	69.3%		
受検動機(動機の有無)																			
人から勧められた、または誘われた	107	18.4%	73	23.6%	15	33.3%	195	20.9%	0.02	16	4.7%	17	9.4%	5	4.0%	38	5.9%	0.06	<0.01
自分で受けようと決めた	474	81.6%	236	76.4%	30	66.7%	740	79.1%		321	95.3%	163	90.6%	120	96.0%	604	94.1%		
同伴者の有無																			
1人で来た	479	82.4%	203	65.7%	34	75.6%	716	76.6%	<0.01	315	93.5%	145	80.6%	109	87.2%	569	88.6%	<0.01	0.08
友達・その他・無回答	27	4.6%	39	12.6%	5	11.1%	71	7.6%		8	2.4%	9	5.0%	11	8.8%	28	4.4%		
家族・恋人	75	12.9%	67	21.7%	6	13.3%	148	15.8%		14	4.2%	26	14.4%	5	4.0%	45	7.0%		
広報資材認知																			
いずれも認知なし	176	30.3%	92	29.8%	9	20.0%	277	29.6%	0.35	91	27.0%	54	30.0%	17	13.6%	162	25.2%	<0.01	0.31
いずれか認知あり	405	69.7%	217	70.2%	36	80.0%	658	70.4%		246	73.0%	126	70.0%	108	86.4%	480	74.8%		
広報資材認知(複数回答)																			
各行政の紙資材・ポスター・広報誌等	28	4.8%	25	8.1%	7	15.6%	60	6.4%	0.01	27	8.0%	21	11.7%	23	18.4%	71	11.1%	0.01	0.67
各行政のホームページ	254	43.7%	136	44.0%	22	48.9%	412	44.1%	0.80	168	49.9%	77	42.8%	46	36.8%	291	45.3%	0.03	0.16
NGO資材	4	0.7%	3	1.0%	4	8.9%	11	1.2%	<0.01	1	0.3%	6	3.3%	36	28.8%	43	6.7%	<0.01	0.01
HIVマップ	21	3.6%	20	6.5%	7	15.6%	48	5.1%	<0.01	20	5.9%	15	8.3%	31	24.8%	66	10.3%	<0.01	0.20
HIV検査・相談マップ	189	32.5%	115	37.2%	14	31.1%	318	34.0%	0.34	119	35.3%	68	37.8%	67	53.6%	254	39.6%	<0.01	0.01
AC広告(エイズ予防財団)	37	6.4%	34	11.0%	6	13.3%	77	8.2%	0.03	29	8.6%	17	9.4%	22	17.6%	68	10.6%	0.02	0.51

\*HIV抗体検査受検者のうち、属性に関して無回答であった者を除き、アンケートに初めて回答した者を分析対象とした。



表 3a. HIV 抗体検査受検者を対象とした質問紙調査の概要(千葉県)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
参加施設数	12	12	12		
検査件数					
男性	262	380	386		1028
女性	136	185	205		526
その他	0	0	0		0
計(A)	398	565	591		1554
陽性判明数					
男性	1	3	1		5
女性	0	0	1		1
その他	0	0	0		0
計(B)	1	3	2		6
陽性判明率					
男性	0.38%	0.79%	0.26%		0.49%
女性	0.00%	0.00%	0.49%		0.19%
その他	0.00%	0.00%	0.00%		0.00%
計(B/A)	0.25%	0.53%	0.34%		0.39%
回収数(C)	321	481	519		1321
回収率(C/A)	80.7%	85.1%	87.8%		85.0%
初受検割合	<b>57.9%</b>	<b>52.4%</b>	<b>53.0%</b>		<b>54.4%</b>
24歳以下割合	<b>20.6%</b>	<b>20.6%</b>	<b>20.0%</b>		<b>20.4%</b>
MSM <sup>*1</sup> 割合	<b>7.2%</b>	<b>7.7%</b>	<b>8.1%</b>		<b>7.7%</b>
性風俗利用者 <sup>*2</sup> 割合	<b>27.7%</b>	<b>24.7%</b>	<b>30.6%</b>		<b>27.7%</b>
性風俗従事者 <sup>*3</sup> 割合	<b>5.3%</b>	<b>4.8%</b>	<b>5.2%</b>		<b>5.1%</b>

\*該当期間に得られた回答すべてを母数として割合を算出した。

\*1 Men who have sex with men;生涯に男性との性交経験を有する男性

\*2 過去6ヶ月間にお金を払った性交経験を有する人

\*3 過去6ヶ月間にお金をもらった性交経験を有する人

表 3b. HIV 抗体検査受検者の受検経験別性別および性的指向別の基本集計(1) (千葉県)  
-2012年5月～9月に受検したものを対象とした分析結果-

	初受検者					再受検者					MSMにおける 受検経験別 Pearson $\chi^2$ p値	
	性別および性的指向			合計 n=404	Pearson $\chi^2$ p値	性別および性的指向			合計 n=286	Pearson $\chi^2$ p値		
	MSM以外の男性 n=242	女性 n=143	MSM n=19			MSM以外の男性 n=164	女性 n=91	MSM n=31				
居住地												
	千葉県	221 91.3%	131 91.6%	18 94.7%	370 91.6%	0.88	154 93.9%	87 95.6%	28 90.3%	269 94.1%	0.56	0.58
	千葉県以外	21 8.7%	12 8.4%	1 5.3%	34 8.4%		10 6.1%	4 4.4%	3 9.7%	17 5.9%		
年齢												
	19歳以下	8 3.3%	12 8.4%	3 15.8%	23 5.7%	<0.01	0 0.0%	1 1.1%	1 3.2%	2 0.7%	<0.01	0.47
	20-29歳	91 37.6%	76 53.1%	9 47.4%	176 43.6%		39 23.8%	39 42.9%	12 38.7%	90 31.5%		
	30-39歳	77 31.8%	35 24.5%	5 26.3%	117 29.0%		69 42.1%	40 44.0%	9 29.0%	118 41.3%		
	40-49歳	30 12.4%	16 11.2%	1 5.3%	47 11.6%		28 17.1%	10 11.0%	4 12.9%	42 14.7%		
	50-59歳	19 7.9%	4 2.8%	0 0.0%	23 5.7%		17 10.4%	1 1.1%	1 3.2%	19 6.6%		
	60歳以上	17 7.0%	0 0.0%	1 5.3%	18 4.5%		11 6.7%	0 0.0%	4 12.9%	15 5.2%		
居住形態												
	同居	168 69.4%	115 80.4%	11 57.9%	294 72.8%	0.02	127 77.4%	76 83.5%	18 58.1%	221 77.3%	0.01	0.99
	独居	74 30.6%	28 19.6%	8 42.1%	110 27.2%		37 22.6%	15 16.5%	13 41.9%	65 22.7%		
婚姻状況												
	未婚	145 59.9%	117 81.8%	18 94.7%	280 69.3%	<0.01	103 62.8%	62 68.1%	25 80.6%	190 66.4%	0.14	0.16
	既婚	97 40.1%	26 18.2%	1 5.3%	124 30.7%		61 37.2%	29 31.9%	6 19.4%	96 33.6%		
健康保険加入状況												
	国民健康保険/職場の健康保険	225 93.0%	110 76.9%	16 84.2%	351 86.9%	<0.01	158 96.3%	66 72.5%	28 90.3%	252 88.1%	<0.01	0.49
	被扶養者の健康保険	11 4.5%	27 18.9%	2 10.5%	40 9.9%		4 2.4%	23 25.3%	3 9.7%	30 10.5%		
	未加入/無回答	6 2.5%	6 4.2%	1 5.3%	13 3.2%		2 1.2%	2 2.2%	0 0.0%	4 1.4%		
生涯の性交経験												
	ない	8 3.3%	3 2.1%	0 0.0%	11 2.7%	0.59	4 2.4%	2 2.2%	0 0.0%	6 2.1%	0.68	-
	ある	234 96.7%	140 97.9%	19 100.0%	393 97.3%		160 97.6%	89 97.8%	31 100.0%	280 97.9%		
過去6ヶ月間の露性交または肛門性交経験												
	ない	111 45.9%	72 50.3%	4 21.1%	187 46.3%	0.05	68 41.5%	34 37.4%	6 19.4%	108 37.8%	0.07	0.88
	ある	131 54.1%	71 49.7%	15 78.9%	217 53.7%		96 58.5%	57 62.6%	25 80.6%	178 62.2%		
過去6ヶ月間に相手にお金を払ってセックスをしたことがありますか？												
	ない(無回答含む)	141 58.3%	143 100.0%	16 84.2%	300 74.3%	<0.01	85 51.8%	91 100.0%	26 83.9%	202 70.6%	<0.01	0.98
	ある	101 41.7%	0 0.0%	3 15.8%	104 25.7%		79 48.2%	0 0.0%	5 16.1%	84 29.4%		
過去6ヶ月間に相手からお金をもらってセックスをしたことがありますか？												
	ない(無回答含む)	242 100.0%	128 89.5%	16 84.2%	386 95.5%	<0.01	161 98.2%	82 90.1%	27 87.1%	270 94.4%	<0.01	0.78
	ある	0 0.0%	15 10.5%	3 15.8%	18 4.5%		3 1.8%	9 9.9%	4 12.9%	16 5.6%		
男性との過去6ヶ月間のコンドーム使用状況												
	過去6ヶ月間に行為なし	242 100.0%	74 51.7%	4 21.1%	320 79.2%	<0.01	164 100.0%	35 38.5%	6 19.4%	205 71.7%	<0.01	0.98
	常用	0 0.0%	16 11.2%	2 10.5%	18 4.5%		0 0.0%	13 14.3%	3 9.7%	16 5.6%		
	非常用	0 0.0%	53 37.1%	13 68.4%	66 16.3%		0 0.0%	43 47.3%	22 71.0%	65 22.7%		
女性との過去6ヶ月間のコンドーム使用状況												
	過去6ヶ月間に行為なし	113 46.7%	143 100.0%	10 52.6%	266 65.8%	<0.01	70 42.7%	91 100.0%	19 61.3%	180 62.9%	<0.01	0.53
	常用	30 12.4%	0 0.0%	4 21.1%	34 8.4%		24 14.6%	0 0.0%	3 9.7%	27 9.4%		
	非常用	99 40.9%	0 0.0%	5 26.3%	104 25.7%		70 42.7%	0 0.0%	9 29.0%	79 27.6%		

\*HIV抗体検査受検者のうち、属性に関して無回答であった者を除き、アンケートに初めて回答した者を分析対象とした。

表 3c. HIV 抗体検査受検者の受検経験別性別および性的指向別の基本集計(2) (千葉県)  
-2012年5月～9月に受検したものを対象とした分析結果-

	初受検者					再受検者					MSMにおける 受検経験別 Pearson χ <sup>2</sup> p値								
	性別および性的指向			合計 n=404	Pearson χ <sup>2</sup> p値	性別および性的指向			合計 n=286	Pearson χ <sup>2</sup> p値									
	MSM以外の男性 n=242	女性 n=143	MSM n=19			MSM以外の男性 n=164	女性 n=91	MSM n=31											
居住地																			
千葉県	221	91.3%	131	91.6%	18	94.7%	370	91.6%	0.88	154	93.9%	87	95.6%	28	90.3%	269	94.1%	0.56	0.58
千葉県以外	21	8.7%	12	8.4%	1	5.3%	34	8.4%		10	6.1%	4	4.4%	3	9.7%	17	5.9%		
周囲のHIV感染者の有無																			
わからない(無回答含む)	59	24.4%	32	22.4%	3	15.8%	94	23.3%	<0.01	36	22.0%	20	22.0%	4	12.9%	60	21.0%	0.06	0.84
いない/いないと思う	158	65.3%	93	65.0%	7	36.8%	258	63.9%		96	58.5%	55	60.4%	14	45.2%	165	57.7%		
いる/いると思う	25	10.3%	18	12.6%	9	47.4%	52	12.9%		32	19.5%	16	17.6%	13	41.9%	61	21.3%		
「自分がHIVに感染していても今のまま働くことができる」と思いますか?																			
あまりそう思わない/そう思わない	106	43.8%	71	49.7%	8	42.1%	185	45.8%	0.51	73	44.5%	52	57.1%	13	41.9%	138	48.3%	0.12	0.99
そう思う/ややそう思う	136	56.2%	72	50.3%	11	57.9%	219	54.2%		91	55.5%	39	42.9%	18	58.1%	148	51.7%		
「自分はHIVに感染しても恋愛や結婚はできる」と思いますか?																			
あまりそう思わない/そう思わない	208	86.0%	123	86.0%	17	89.5%	348	86.1%	0.91	136	82.9%	79	86.8%	23	74.2%	238	83.2%	0.26	0.19
そう思う/ややそう思う	34	14.0%	20	14.0%	2	10.5%	56	13.9%		28	17.1%	12	13.2%	8	25.8%	48	16.8%		
過去6ヶ月間に「HIVに感染しているかも…」と不安に感じたことはありましたか?																			
あまりなかった/全くなかった	167	69.0%	97	67.8%	9	47.4%	273	67.6%	0.15	83	50.6%	44	48.4%	14	45.2%	141	49.3%	0.84	0.88
よくあった/時々あった	75	31.0%	46	32.2%	10	52.6%	131	32.4%		81	49.4%	47	51.6%	17	54.8%	145	50.7%		
HIVに関する相談相手や場所の認知																			
全く知らない(無回答含む)	106	43.8%	56	39.2%	6	31.6%	168	41.6%	0.45	63	38.4%	29	31.9%	12	38.7%	104	36.4%	0.56	0.61
知っている	136	56.2%	87	60.8%	13	68.4%	236	58.4%		101	61.6%	62	68.1%	19	61.3%	182	63.6%		
受検動機(勧奨の有無)																			
人から勧められた、または誘われた	37	15.3%	35	24.5%	2	10.5%	74	18.3%	0.05	12	7.3%	7	7.7%	1	3.2%	20	7.0%	0.68	0.29
自分で受けようと思った	205	84.7%	108	75.5%	17	89.5%	330	81.7%		152	92.7%	84	92.3%	30	96.8%	266	93.0%		
同伴者の有無																			
1人で来た	207	85.5%	105	73.4%	19	100.0%	331	81.9%	<0.01	152	92.7%	70	76.9%	31	100.0%	253	88.5%	<0.01	-
友達・その他・無回答	7	2.9%	13	9.1%	0	0.0%	20	5.0%		4	2.4%	2	2.2%	0	0.0%	6	2.1%		
家族・恋人	28	11.6%	25	17.5%	0	0.0%	53	13.1%		8	4.9%	19	20.9%	0	0.0%	27	9.4%		
広報資材認知																			
いずれも認知なし	85	35.1%	64	44.8%	2	10.5%	151	37.4%	0.01	55	33.5%	31	34.1%	6	19.4%	92	32.2%	0.27	0.41
いずれか認知あり	157	64.9%	79	55.2%	17	89.5%	253	62.6%		109	66.5%	60	65.9%	25	80.6%	194	67.8%		
広報資材認知(複数回答)																			
各行政の紙資材・ポスター・広報紙等	10	4.1%	4	2.8%	0	0.0%	14	3.5%	0.55	12	7.3%	5	5.5%	1	3.2%	18	6.3%	0.64	0.43
各行政のホームページ	124	51.2%	61	42.7%	8	42.1%	193	47.8%	0.23	76	46.3%	42	46.2%	21	67.7%	139	48.6%	0.08	0.08
NGO資材	2	0.8%	0	0.0%	3	15.8%	5	1.2%	<0.01	0	0.0%	1	1.1%	4	12.9%	5	1.7%	<0.01	0.78
HIVマップ	6	2.5%	4	2.8%	4	21.1%	14	3.5%	<0.01	7	4.3%	10	11.0%	5	16.1%	22	7.7%	0.03	0.66
HIV検査・相談マップ	41	16.9%	29	20.3%	9	47.4%	79	19.6%	0.01	43	26.2%	24	26.4%	12	38.7%	79	27.6%	0.34	0.55
AC広告(エイズ予防財団)	11	4.5%	10	7.0%	3	15.8%	24	5.9%	0.11	4	2.4%	8	8.8%	2	6.5%	14	4.9%	0.07	0.29

\*HIV抗体検査受検者のうち、属性に関して無回答であった者を除き、アンケートに初めて回答した者を分析対象とした。

表4a. インターネット横断調査：年齢別集計（1）

	年齢					合計 n=855	Pearson $\chi^2$
	24歳以下 n=290	25-29歳 n=181	30-34歳 n=160	35-39歳 n=112	40歳以上 n=112		
<b>性的指向</b>							
ゲイ(同性愛者)	229 79.0%	144 79.6%	133 83.1%	100 89.3%	95 84.8%	701 82.0%	0.26
バイ(両性愛者)	42 14.5%	30 16.6%	20 12.5%	7 6.3%	12 10.7%	111 13.0%	
その他	19 6.6%	7 3.9%	7 4.4%	5 4.5%	5 4.5%	43 5.0%	
<b>あなたは、現在だけかと一緒に暮らしていますか？</b>							
一人暮らし	136 46.9%	101 55.8%	104 65.0%	58 51.8%	53 47.3%	452 52.9%	<0.01
家族と同居	132 45.5%	54 29.8%	28 17.5%	33 29.5%	29 25.9%	276 32.3%	
家族以外と同居	22 7.6%	26 14.4%	28 17.5%	21 18.8%	30 26.8%	127 14.9%	
<b>あなたは現在、結婚していますか？</b>							
結婚している	0 0.0%	2 1.1%	5 3.1%	4 3.6%	9 8.0%	20 2.3%	<0.01
結婚していない	290 100.0%	179 98.9%	155 96.9%	108 96.4%	103 92.0%	835 97.7%	
<b>あなたは現在、健康保険を持っていますか？</b>							
国民健康保険	111 38.3%	56 30.9%	57 35.6%	36 32.1%	45 40.2%	305 35.7%	<0.01
職場の健康保険	65 22.4%	105 58.0%	97 60.6%	70 62.5%	59 52.7%	396 46.3%	
被扶養者の健康保険	106 36.6%	15 8.3%	3 1.9%	3 2.7%	1 0.9%	128 15.0%	
持っていない	8 2.8%	5 2.8%	3 1.9%	3 2.7%	7 6.3%	26 3.0%	
<b>次の中で過去6カ月間に利用したものはありますか？（あてはまるものすべて）</b>							
ゲイバー	174 60.0%	135 74.6%	126 78.8%	72 64.3%	80 71.4%	587 68.7%	<0.01
ゲイナイト	76 26.2%	67 37.0%	61 38.1%	31 27.7%	29 25.9%	264 30.9%	0.02
ゲイショップ	78 26.9%	62 34.3%	49 30.6%	50 44.6%	48 42.9%	287 33.6%	<0.01
PC出会い系サイト	73 25.2%	56 30.9%	43 26.9%	39 34.8%	40 35.7%	251 29.4%	0.14
携帯出会い系サイト	103 35.5%	69 38.1%	62 38.8%	44 39.3%	30 26.8%	308 36.0%	0.23
mixiなどのSNS	177 61.0%	100 55.2%	98 61.3%	68 60.7%	76 67.9%	519 60.7%	0.32
工系SNS	78 26.9%	42 23.2%	60 37.5%	30 26.8%	31 27.7%	241 28.2%	0.05
スマートフォンのゲイ向けアプリ	168 57.9%	113 62.4%	93 58.1%	67 59.8%	54 48.2%	495 57.9%	0.20
ゲイ向けサークル	48 16.6%	25 13.8%	26 16.3%	10 8.9%	20 17.9%	129 15.1%	0.30
ゲイ向け合コン	15 5.2%	13 7.2%	3 1.9%	4 3.6%	3 2.7%	38 4.4%	0.13
ゲイの乱パ	7 2.4%	8 4.4%	6 3.8%	4 3.6%	4 3.6%	29 3.4%	0.82
有料のハッテン場	43 14.8%	40 22.1%	41 25.6%	39 34.8%	38 33.9%	201 23.5%	<0.01
野外のハッテン場	7 2.4%	8 4.4%	16 10.0%	8 7.1%	11 9.8%	50 5.8%	<0.01
ハッテン場で有名な公共施設	23 7.9%	27 14.9%	29 18.1%	25 22.3%	28 25.0%	132 15.4%	<0.01
いずれも利用なし	19 6.6%	6 3.3%	0 0.0%	2 1.8%	3 2.7%	30 3.5%	<0.01